

2026年4月23日

—介護事業所の請求から会計までの経理業務を効率化— 介護サポートシステム「S u i s u i R e m o n」が会計ソフト「freee」と連携

介護サポートシステム「S u i s u i R e m o n」(<https://suisuiremon.saint-works.biz/>)、訪問看護アセスメント・業務支援システム「看護のアイちゃん」(<https://nurse-ai.jimdoweb.com/>)、「ワーク・ライフバランス・コンサルティング」(<https://www.saint-works.com/business/wlb/>)など、ヘルスケア分野に特化したシステム開発・販売事業を展開するセントワークス株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役：播本 賀彦)は、フリー株式会社が手掛ける会計システム「freee」と介護サポートシステム「S u i s u i R e m o n」が連携することをお知らせします。

■ 背景

介護事業所では、国保連請求後の売上管理・入金管理・債権管理といった経理関連業務が、手入力や二重管理になりやすく、事務担当者の負担や入力ミスリスクが課題となっています。

特に小規模・中規模事業所では、「請求は請求ソフト、会計は会計ソフト」と業務が分断され、月次処理の正確性に課題が生じ、処理に時間がかかるケースが多く見られます。

■ S u i s u i R e m o n の freee 連携について

S u i s u i R e m o n では、介護保険の請求データや売上・入金情報を、提供月と月次の報告月を掛け合わせたマトリクス形式で管理しています。

また、売上が発生する項目ごとに、勘定科目・補助科目・部門コードを紐づけることができるため、会計処理に必要なデータをスムーズに会計ソフトへ連携できる仕組みを提供しています。

今回、多くの企業で利用されている会計システム freee と連携することにより、以下のことが可能となり、請求から会計までの一連の業務を効率的につなぎます。

1. 発生主義に基づく売上管理
2. 国保連の返戻・保留・査定結果に基づく入金状況の管理
3. 医療保険・自治体サービス等の入金と、個別消込に基づく正確な債権管理
4. 仕訳データ連携による、経理処理の二重入力削減

■ freee 会計ソフト連携による主なメリット

1. 経理業務の手入力を削減
仕訳データを連携することで、会計ソフトへの転記作業を減らし、入力ミスや確認作業の負担を軽減します。

2. 月次処理をスムーズに

売上仕訳・入金仕訳の連携により、月次決算の早期化を図ることができます。

3. 年次処理をスムーズに

S u i s u i R e m o n で債権管理を行い、freee で財務諸表作成のための数値を確定させることで、経理業務の役割分担・分業化を進めることができ、年次決算の早期化につながります。

4. 経営数値の可視化をサポート

S u i s u i R e m o n では、提供月・報告月のマトリクスによる残高管理表や売掛金年齢表を出力可能です。freee 単体では加工が必要となる帳票も、手間なく出力でき、経営数値の把握を強かにサポートします。

■会社概要

会 社 名：セントワークス株式会社

本社所在地：〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目 11 番 12 号 大基ビル 3 階

代 表：代表取締役 播本 賀彦

設 立：2006 年 11 月 1 日

事 業 内 容：介護経営サポートシステム「S u i s u i R e m o n」の販売等

U R L：<https://www.saint-works.com/>

■■■ニュースリリース及びサービスに関するお問合せ先■■■

セントワークス株式会社：広報担当

MAIL: swinfo@saint-works.com